

5 長監委第33号

令和5年8月14日

井ノ内財産区管理者

長岡京市長 中小路 健吾 様

長岡京市監査委員

田 中 恭 介

同

進 藤 裕 之

令和4年度長岡京市井ノ内財産区特別会計  
歳入歳出決算審査の意見の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、審査に付された令和4年度長岡京市井ノ内財産区特別会計歳入歳出決算を審査したので、次のとおり意見を提出します。

1 審査の対象

令和4年度長岡京市井ノ内財産区特別会計歳入歳出決算

2 審査の期間

令和5年6月15日から令和5年7月26日まで

3 審査の方法

審査に付された歳入歳出決算書及び付属書類が法令の規定にしたがって作成され、計数について各種関係諸帳票類及び証書類と調査照合し、また関係者の説明を聴取して、計数の正確性並びに予算執行が効果的かつ適正に執行されたかどうか等について審査した。

4 審査の結果

歳入歳出決算及び諸調書は、法令の規定にしたがって作成され、その計数はいずれも関係帳票並びに証書類と符合し正確であり、また予算執行についても適正に執行されていると認められた。

(注) 1 文中又は各表中の比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入した。

2 文中の金額については、千円止めで表示した。

## 5 決算の概要

令和4年度の決算額は、歳入258万2千円、歳出63万2千円で歳入歳出差引残額195万円は翌年度へ繰越された。

歳入について、前年度と比較すると次のとおりである。

(単位：円、%)

年度別 財産区名	令和4年度	令和3年度	前年度との比較	
	収入済額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (A-B)	増減率 $\left( \frac{A-B}{B} \right)$
井ノ内財産区	2,582,982	2,712,445	△129,463	△4.8

歳入決算額は、前年度に比べ12万9千円(4.8%)減少している。

歳入の主な内訳は、前年度繰越金258万円、歳計現金預金利子37円、財産区財産使用料2千円である。

歳出について、前年度と比較すると次のとおりである。

(単位：円、%)

年度別 財産区名	令和4年度	令和3年度	前年度との比較	
	支出済額 (A)	支出済額 (B)	増減額 (A-B)	増減率 $\left( \frac{A-B}{B} \right)$
井ノ内財産区	632,000	132,000	500,000	378.8

歳出決算額は、前年度比べ50万円(378.8%)増加している。

歳出の内訳は、区内環境整備費として食糧費1万2千円、手数料12万円、地域集会所管理助成金50万円である。